

令和2年度 幼稚園・保育所の 入園児・入所児を募集します

市立幼稚園・こども園(4・5歳)

- 入園資格
 - 4歳児(2年保育)…平成27年4月2日～28年4月1日生まれ
 - 5歳児(1年保育)…平成26年4月2日～27年4月1日生まれ
- 保育期間 1年または2年
- 入園料・保育料 市利用者負担額徴収規則に基づく
- 募集期間 10月10日(木)～11月11日(月)
- 申込方法 各幼稚園・こども未来課に備え付けの入園願書で、入園希望の幼稚園または保健福祉部 こども未来課へお申し込みください。
- 募集幼稚園 滝根幼稚園 ☎78-3636 大越こども園 ☎68-3555 都路こども園 ☎75-3121 常葉幼稚園 ☎77-2096 芦沢幼稚園 ☎82-1035 船引南幼稚園 ☎85-2008 緑幼稚園 ☎86-2021 瀬川幼稚園(休園中) ☎84-2218 要田幼稚園(休園中) ☎62-2433
- その他 令和元年度休園中の幼稚園は、入園希望者が5名に満たない場合は引き続き休園します。また、現在開園中の幼稚園も新入園希望者を含め園児が5名に満たない場合は休園します。ご了承ください。



☎保健福祉部 こども未来課 ☎82-1000

市立保育所・こども園(3歳まで)

- 対象 保護者が仕事や病気などのため家庭で保育できない、生後6カ月以上の乳幼児
 - 給食 ☆6カ月児～2歳児は完全給食 ☆3歳児以上は副食(おかず)給食 ※船引保育所以外では、実費負担のうえ主食が出ます
 - その他 入所申込者が定員を超えた場合、市の要綱で定めた審査基準に基づき優先順位を決定します。令和2年度から、船引保育所の運営を公益財団法人星総合病院に委託することを検討しています。
 - 募集保育所・定員
 - ①滝根保育所 ☎78-2011 60人 ②常葉保育所 ☎77-2153 90人 ③船引保育所 ☎82-0247 140人
 - ④都路こども園 ☎75-3121 30人 ⑤大越こども園 ☎68-3555 60人
- ☎・☎保健福祉部 こども未来課 ☎82-1000 滝根行政局 市民課 ☎78-1203 大越行政局 市民課 ☎79-2113 都路行政局 市民課 ☎75-2112 常葉行政局 市民課 ☎77-2113

私立保育園

- 募集 学校法人 若草学園 認定こども園わかくさ
 - 対象 保護者が仕事や病気などのため家庭で保育できない、生後6カ月～小学校就学前
 - 定員 300人(2号・3号)
 - その他 1号認定(幼稚園利用)希望者は、直接施設に申し込みください。
- ☎・☎学校法人 若草学園 認定こども園わかくさ ☎82-4111

事業所内保育事業

- 募集 どんぐり保育園(医療法人 健山会 船引クリニック)
 - 対象 保護者が仕事や病気などのため家庭で保育できない、生後6カ月～2歳児
 - 定員 5人
- ☎・☎どんぐり保育園 ☎81-2561 (有料老人ホームすみれの里内)

小規模保育事業

- 対象 保護者が仕事や病気などのため家庭で保育できない、生後6カ月～2歳児
 - 募集保育所・定員
 - たんぼぼ保育園 ☎82-0411 18人
 - ひまわり保育園 ☎82-5562 19人
 - 実り保育園 ☎82-4839 6人
- ☎・☎各保育園

共通事項(市立幼稚園以外)

- 募集期間 10月10日(木)～11月11日(月)
- 申込方法 保健福祉部こども未来課・各行政局市民課・各保育施設に備え付けの申込書でお申し込みください。あわせて「子どものための教育・保育給付の支給認定申請書」もご提出ください。
- 保育料 市利用者負担額徴収規則に基づく
- 保育時間 午前7時30分～午後6時30分(月～土曜日)

ほけんだより

●問い合わせ
保健福祉部 保健課 ☎81-2271

胃がんリスク検査の助成をしています

血液を採取し、ピロリ菌感染の有無と胃粘膜の萎縮度を調べ、将来胃がんになりやすいかどうかをリスク(危険度)別に判定する検査です。検査結果によってリスク別に応じた精密検査や治療を行うことで、胃がんの予防・早期発見につながります。※胃がんかどうかの検査ではありません。

- 対象者 昭和15年4月1日生～平成12年3月31日生まれの方
- 自己負担額 1,000円
- 検査期間 12月28日(土)まで
- 申込方法 保健課に電話でお申し込みください。

※市の助成を受けられるのは生涯に1回です。ピロリ菌の検査・除菌をしたことがある方や食道、胃を治療中の方など対象にならない場合があります。くわしくはお問い合わせください。

「こころの健康教室」

ひきこもるという状態にあるご本人の多くが「なんとか社会に出たい」という願いと同時に、社会の中で生きることへの「不安」や「怖さ」を感じています。そうした気持ちに寄り添って支えていく、そんな家族や支援者の在り方を一緒に考えてみましょう。

- 日時 11月1日(金) 午後1時30分～3時30分
- 会場 市役所3階301会議室
- 内容 「ひきこもる心の理解と支援 ～体験者からの思いと私たちができること～」
- 講師 特定非営利活動法人 ビーンズふくしま 理事長 若月ちよ氏 不登校・ひきこもり体験者 鹿野晃裕氏
- 参加費 無料
- 申込方法 10月28日(月)までに電話で申し込みください。

☎・☎銀河工房 ☎82-5358 保健福祉部 保健課

県民健康調査「妊産婦に関する調査」

福島県立医科大学では、県の委託を受け、県民健康調査の一環として「妊産婦に関する調査」を行っています。妊産婦のこころや身体の状態を把握し、不安の軽減や必要なケアを提供するとともに、今後の県内の産科・周産期医療の充実につなげていくことを目的としています。調査対象の方は、ご協力をお願いします。なお、過去の調査結果は、福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センターのホームページ「妊産婦に関する調査」(<http://fukushima-mimamori.jp/pregnant-survey/>)に掲載していますのでご覧ください。

＜令和元年度調査のご案内＞

- 時期 令和元年11月・令和2年1月・3月(分娩予定日によって3回に分けて調査票を送ります)
- 対象者 ①平成30年8月1日から令和元年7月31日までに、県内の市町村で母子健康手帳を交付された方 ②上記の期間に福島県外で母子健康手帳を交付された方で、福島県で里帰り出産された方

①の方には福島県各市町村の母子健康手帳の交付資料に基づいて調査票をお送りします。②の方には県内産科医療機関を通じ、本調査へのご協力をお願いしています。また下記専用ダイヤルにご連絡いただければ調査票をお送りいたします。

☎・☎福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター 妊産婦専用ダイヤル ☎024-549-5180(平日 午前9時～午後5時)

季節性インフルエンザ予防接種のお知らせ

市では、季節性インフルエンザ感染予防と重症化防止を目的として、接種費用の一部を助成します。接種を希望される方は医療機関に直接予約をして、接種してください。

- 接種期間 令和元年10月1日～令和2年3月31日 ※季節性インフルエンザの流行時期にあわせた10月～12月中の接種をお勧めします。
- 医療機関 市内・市外の医療機関 ※一部取り扱わない医療機関もありますので、電話などで確認のうえ受診してください。



高齢者インフルエンザ

- 対象者 ①65歳(接種日時点)以上の方 ②60歳以上65歳未満で、
 - ・心臓・じん臓・呼吸器の機能に日常生活行動が制限される程度の障害がある方
 - ・ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある方
 - 持参物 健康保険証、健康手帳(お持ちの方)
 - 助成回数 1回のみ
 - 接種費用 自己負担額1,600円(医療機関に直接お支払いください)
- ※65歳以上の生活保護受給者は、市が全額を負担します。お手元に届く受給者証を医療機関へ提出してください。

子どものインフルエンザ(任意接種)

- 対象者 1歳から中学3年生で接種を希望する方
 - 持参物 健康保険証、母子健康手帳
 - 助成回数と費用
 - ①1歳から13歳未満(2回接種) 1回目3,100円 2回目2,000円
 - ②13歳から中学3年生(1回接種) 3,100円(接種費用から助成額を引いた分を医療機関にお支払いください。)
- ※生活保護世帯の方は、市が全額助成します。市役所で発行する受給者証を持参して接種してください。※田村3市町以外で接種するときの助成は、払い戻し(償還払い)です。市役所で助成請求手続きが費用です。(ご不明な点はお問い合わせいただくか、ホームページをご確認ください。)